ミクロン単位の精度を可能にする技術

KaVo. Dental Excellence.

新しくなったインターフェース、もっと使いやすくもっと便利に

2001

2011

KaVo アルクスディグマⅡ
（販売名：アルクスディグマⅡ　認証番号：222AIBZX00026000）

咬頭嵌合位の把握

咬頭嵌合位は形態的や解剖学的だけでなく、その働きとして生命維持のための最も重要な機能である咀嚼を担っており、スムーズな咀嚼のためには、その咬頭嵌合位が咀嚼筋の作用に対して好都合な位置にある必要があります。

飛躍的に精度の向上した**アルクスディグマ II** なら、機能的な咬頭嵌合位である**咀嚼終末位**を簡単に見つけだすことができます。

➡ Motion Analysis , EMG

咬頭嵌合位を咬合採得

アルクスディグマ II に新たに追加された **Adduction Field** を利用することで、機能的な咬頭嵌合位を咬合器上に精確に再現することができます。

➡ Adduction Field

咬合面・舌面形態をコピー

アルクスディグマ II と**プロター Evo7** を組み合わせることで、プロビジョナルレストレーションの咬合面・舌面形態をファイナルレストレーションの咬合面・舌面形態へ写しとり、最適な咬合面・舌面形態を付与することができます。

➡ Articulator

咬頭嵌合位の再評価

EPA (Electronic Position Analysis) は世界中で**アルクスディグマ II** だけが持つ、画期的な機能です。EPA を用いることで、プロビジョナルレストレーションとファイナルレストレーションにおける咬頭嵌合位の再現性を評価することができます。

➡ EPA (Electronic Position Analysis)

KaVo. Dental Excellence.

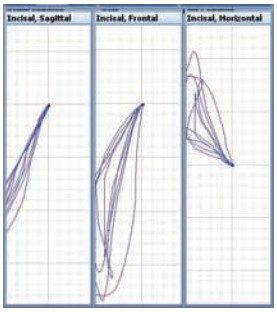
Motion Analysis　咬頭嵌合位の把握

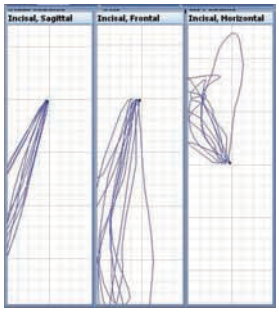
Motion Analysis により，以下の項目を観察することができます．

・咀嚼終末位の収束・未収束

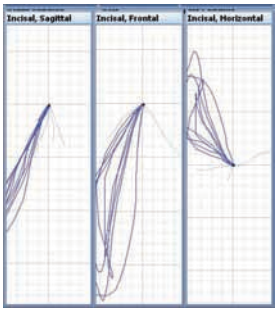
・咀嚼終末位と習慣性開閉口運動の終末位との一致・不一致

・機能的な咬頭嵌合位と形態的・解剖学的な咬頭嵌合位との一致・不一致

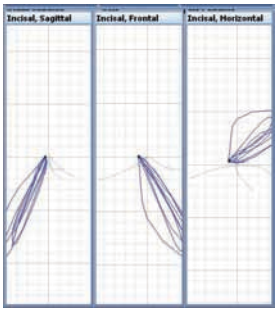




収束している咀嚼終末位（左），未収束の咀嚼終末位（右）



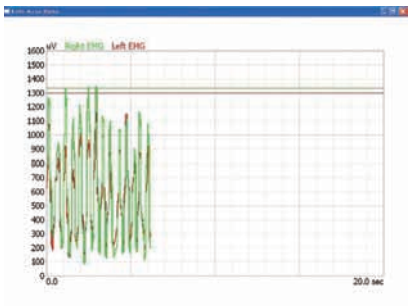
機能的な咬頭嵌合位と形態的・解剖学的な咬頭嵌合位が一致している（左）



機能的な咬頭嵌合位と形態的・解剖学的な咬頭嵌合位が一致していない（右）

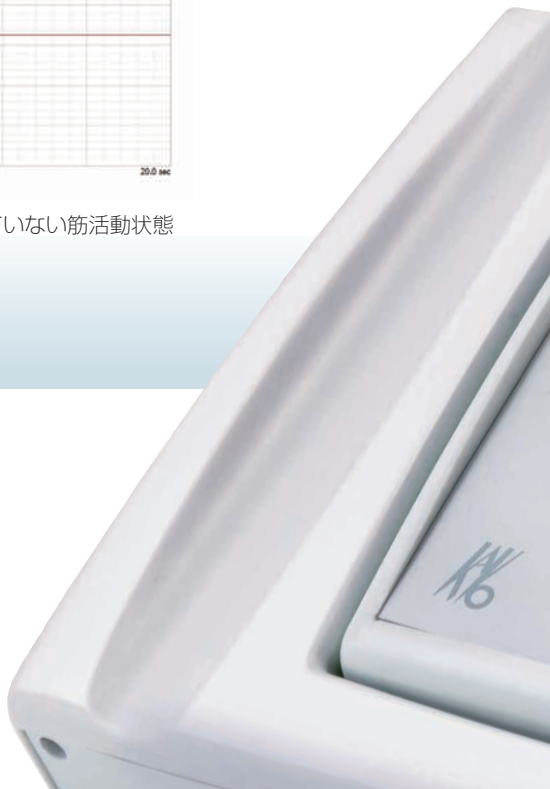
EMG　咀嚼筋の把握

スムーズな咀嚼のためには，咀嚼筋が協調活動した状態で，咬頭嵌合位はその作用に対して好都合な位置にある必要があります．



協調活動が得られている筋活動状態

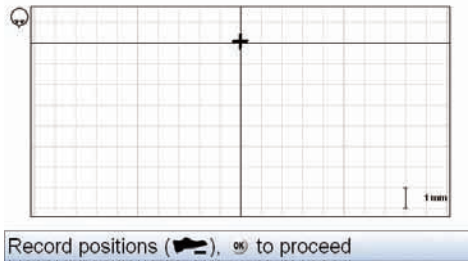
協調活動が得られていない筋活動状態



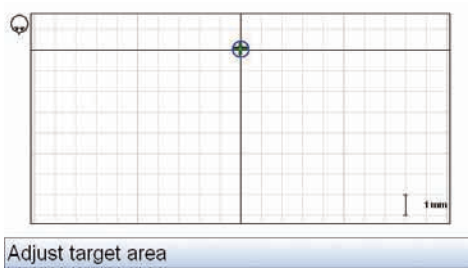
Adduction Field　咬頭嵌合位を咬合採得

咀嚼運動終末位ならびに習慣性開閉口運動の終末位での上下顎歯列の位置関係を咬合器上に再現し，その咬合器上において補綴装置を作製することで，機能的な咬頭嵌合位と形態的・解剖学的な咬頭嵌合位を一致させることができます．

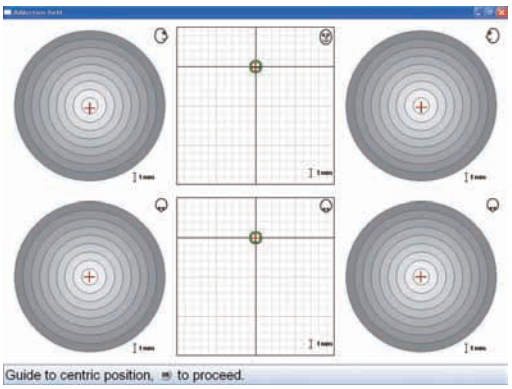
新しくアルクスディグマⅡに追加された Adduction Filed は，咬合採得をする際，緑色で示される円（ターゲットエリア）を目標に，赤い十字を合わせることで，機能的な咬頭嵌合位を精確に記録することができます．



機能的な咬頭嵌合位を数回記録します．



記録した点から導きだされたターゲットエリアを，緑色の円として表示します．

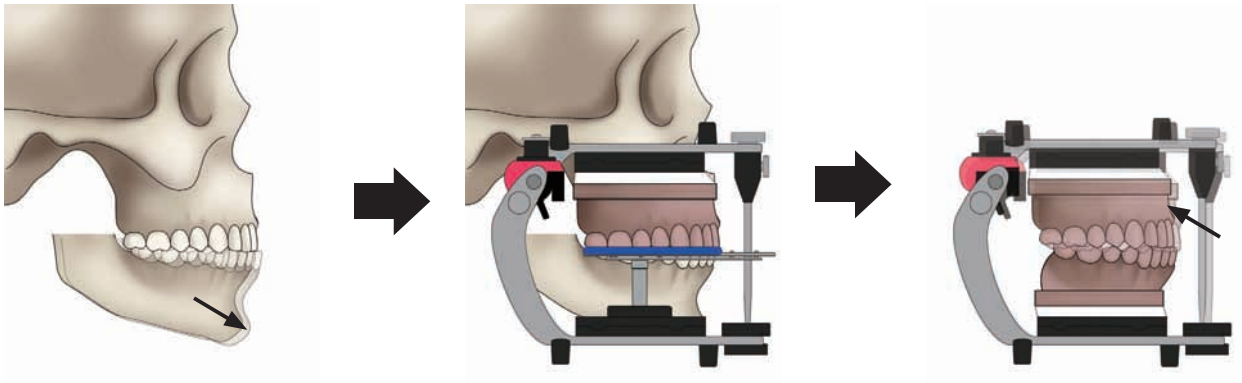


あらかじめ機能的な咬頭嵌合位をターゲットエリアとして設定しておくことで，精確な咬合採得がリアルタイムに行えます．

KaVo. Dental Excellence.

Articulator　咬合面・舌面形態をコピー

Articulator を用いて口腔内の精確なデータを咬合器に反映させることができます.
より精度の向上したアルクスディグマⅡは，プロター evo.7 と併用することで，上顎歯列を基準としてその歯牙の誘導に基づく下顎歯列の動きを精確に咬合器上に再現します.
これにより，作り上げられたプロビジョナルレストレーションの咬合面・舌面形態を**プロター evo7** 上に写し取り，ファイナルレストレーションへとコピーすることができます.



プロビジョナルレストレーションの咬合面・舌面形態を上顎を基準にプロター evo7 上に再現し，ファイナルレストレーションにコピー.

Guided Centric

Guided Centric は，歯学部生や卒後研修医に対しての教育用プログラムであり，中心位誘導を推奨するものではありません.

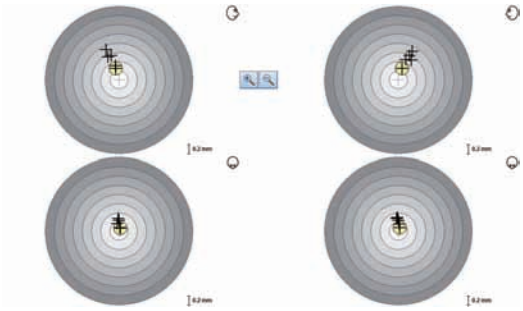
Gothic Arch

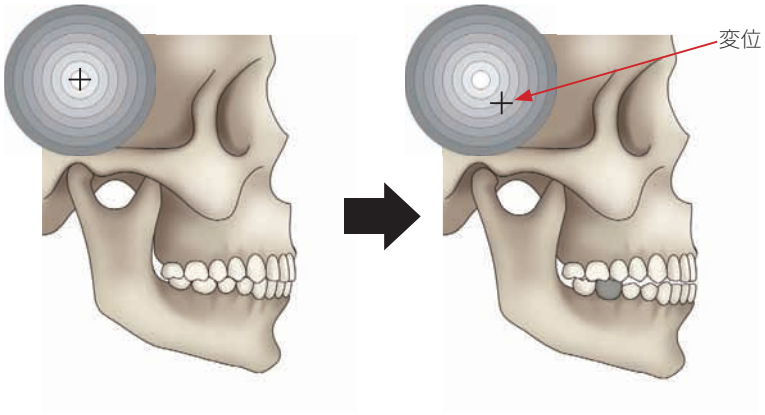
Gothic Arch は，総義歯におけるゴシックアーチトレーシングのための測定項目です.

EPA (Electronic Position Analysis)　咬頭嵌合位の再評価

EPA (Electronic Position Analysis) は KTS(KaVo Transfer System) にて下顎体が移動する方向・移動する距離を計測することで，咬頭嵌合位の位置関係を観察することができます．

EPA を用いることで，ファイナルレストレーションの咬頭嵌合位における再現性の評価や，プロビジョナルレストレーションとファイナルレストレーションの咬頭嵌合位の変位を観察することができます．





装着前　　咬合の高い装着物装着時

Lower jaw position

EAEF

Lower jaw position および EAEF は，認定研修会を受講した後に使用できるプログラムです．基本的な測定項目ではありません．

KaVo. Dental Excellence.

KaVo アルクスディグマⅡ

（販売名：アルクスディグマⅡ　認証番号：222AIBZX00026000）

【アルクスディグマⅡ同梱品】

① 国別アダプター付電源装置
② バイトフォークサポート（バイトフォークジョイント）
③ アルクスディグマスタンド
④ アルクスディグマベーシックユニット
⑤ フットスイッチ
⑥ アクシャルピン
⑦ アルクス evo フェイスボウ
⑧ アルクスディグマレシーバー
⑨ フェイスボウ用リファレンスポインター
（フランクフルト平面およびカンペル平面を基準）
⑩ 下顎アタッチメント（クラッチ）
⑪ KTS バイトフォーク
⑫ 通常のバイトフォーク
⑬ アルクスディグマトランスミッター
⑭ アルクスディグマⅡ用リファレンスポインター

KaVo アルクスディグマⅡをもっと活用するために

EMGアナリシス

（販売名：アルクスディグマⅡ　認証番号：222AIBZX00026000）

KaVo プロターevo 7

（販売名：プロターevo 7　届出番号：27BIX00039000013）

ディグマ用トランスファースタンド

アジャスタブルインサイザルテーブル

シフトアングルインサート

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社　KaVo. Dental Excellence.

大阪本社●大阪市中央区南船場1-18-17 〒542-0081 Tel:06-6271-9800 Fax:06-6271-6810
大阪営業所●大阪市中央区南船場1-18-17 〒542-0081 Tel:06-6271-6800 Fax:06-6271-6810
東京支店●東京都墨田区太平1-9-5 〒130-0012 Tel:03-3829-2221 Fax:03-3829-2653
札幌営業所●札幌市北区北13条西2-27 〒001-0013 Tel:011-716-4694 Fax:011-716-4692
仙台営業所●仙台市泉区泉中央3-27-3 〒981-3133 Tel:022-772-7375 Fax:022-772-7376
名古屋営業所●名古屋市中区栄3-3-21 〒460-0008 Tel:052-238-1146 Fax:052-238-1567
福岡営業所●福岡市博多区上牟田1-18-24 〒812-0006 Tel:092-441-4516 Fax:092-472-1844

http://www.kavo.jp

L002YUMI201106

※掲載されている写真にはオプションが搭載されている場合があります。
※製品の仕様等は改良のため断りなく変更になる場合がございますのでご了承ください。